

家庭教育支援チーム

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	京都市家庭教育支援チーム (呼称: はんな rin 京都北子育てチーム)
②活動拠点	京都市北文化会館、京都倫理会館
③活動範囲	京都市北区・上京区・右京区・左京区・中京区 (一部)
④組織体制	33人 生活倫理相談士6名、育成講師1名、保育士3名、看護師1名、産婦人科医1名、保健師1名、元教師2名、心理カウンセラー1名、短歌講師5名、書道講師1名、子育てサポーター(現役ママ)11人
⑤活動開始年度	平成29年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) はんな rin 京都北子育てチーム (TEL)075-531-0956 FAX:075-541-9767 E-mail: kyoto.rinrikosodate@gmail.com

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> その他(子育てセミナー内で無料の個別相談を保護者に実施)
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input checked="" type="checkbox"/> 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

【具体的な活動内容】

① はんな rin 京都北子育てチームによる「子育てセミナー」の開催

私たちの活動する「はんな rin 京都北子育てチーム」は、京都の土地でママパパにも子どもにも優しい子育ての環境をつかっていきたい、そんな思いから名前をつけました。

子育てセミナーは京都市の公の場を借り、主に北区、上京区、右京区、左京区・中京区(一部)の保護者を対象に開催しています。対象者は妊婦から高校生のお子様を持つ保護者を対象としています。

テーマは子育てに関わる内容を設定し、毎月変えて実施しています。セミナーには講師を招き、テーマに沿った講話を行っています。講話後には、保護者同士での悩みの共有・子育てのことを話し合うグループワークの時間を設け、グループトークで出た質問に対し、講師から返答をいただき、参加者がスッキリした気持ちになり、自宅での育児に取り組めるよう心がけています。また、セミナー内では個別相談も無料で受けられるようにし、子育ての悩みを1人で抱えこまないよう取り組んでいます。

(子育てセミナーの様子)

③活動内容



② はんな rin 京都北子育てチームによる「子供倫理塾」の開催

子供を対象として、「遊び」「学び」「躰」を三本柱とし、子供たちが楽しめる企画を立て実施しています。日常ではなかなか経験できない茶道・俳句・書道などを学べる企画を考え、そこで楽しむ中で挨拶・返事・後片付けや物の大切さ、感謝の気持ちを自然と身につけられるよう工夫しています。令和2年度はコロナの影響もありましたが、3月末に茶道体験を行いました。

(子供倫理塾の様子:茶道体験)



③ はんな rin 京都北子育てチームによる「親子のしあわせ安産教室」

これからママになるプレママ・プレパパや、妊産婦に対して、「親子のしあわせ安産教室」を3ヶ月に1回開催しています。テーマは「楽しい妊娠生活の過ごし方」「胎児はママを見ている」「喜びに満ちたお産」「母と子のつながり」などです。妊娠・出産が夫婦の中で妻だけのものではなく、夫婦で取り組んでいくことの大切さ、胎児の声に耳を傾ける、また、産婦さんは自分の出産を振り返ることができるという、とても貴重な時間を過ごすことができる場を提供しています。

④活動の成果

(活動実績がある場合)

特にアンケートなどを取っていないため、数値的な評価はできませんが、子育てセミナーでは、「育児書からは得られることが少ない、夫婦の関係が育児に大きな影響を与えるということを知ることができ、目からウロコがおちた」という感想や、「講師のアドバイスをきき、子育てに対する気持ちが変わった」などの嬉しい感想を得ることができています。活動内容を聞き、京都市教育委員会だけでなく、京都市も R2 年から後援をしてくれるようになり、子育てセミナーのチラシが京都市の全区役所に配布されるようになりました。その結果、これまでになかった、区役所のチラシを見た方が申し込みをしてくれるなどの嬉しい変化も表れています。

⑤活動財源

(複数チェック可能)

- 文部科学省補助事業(事業名:)
- 文部科学省委託事業(事業名:)
- 厚生労働省事業(事業名:)
- 地方公共団体単独事業として実施
- 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)
- その他の支援により活動を実施
(家庭倫理の会京都北より活動費をいただいています。)